

税制・社会保障のあるべき姿に 貴重な視点 第46回税研集会



第46回税研全国集会は、「生活破壊の大増税への反撃」国民本位の税財政・税務行政をめざして、を主眼テーマに、2007年1月13日と14日の2日間、全国から218名の参加者により静岡県熱海市で開催されました。



後藤道夫教授

初日の13日、都留文科大学・後藤道夫教授は「構造改革の現段階と対抗軸」と題し講演し、近時の諸改革で社会的規範としての日本型雇用が解体したと、貧困層が急増しその中心は「ワーキングプア」であること、諸改革の核心に「財界」があることなど分析しました。さらに、

と、試行だからこそ担当人員を増加する必要性」を訴えました。分科会は税制一般、暮らしと税金、税務行政にわかれ2日間わたり実施され、税制一般分科会は、マーケットバスケット方式の課税最低限、定率減税廃止、税源移譲の問題などについて議論しました。暮らしと税金分科会は、大企業の利益に着目し消費税増税の選択肢以外があること、最低生活費やワーキングプアの実態、滞納処分の問題などについて議論しました。税務行政分科会は、国税庁が進める最適化計画、「内部事務一元化」の問題、税務行政の変化と納税者・国民への影響など



中村芳昭教授

について議論しました。二日目、14日は青山学院大学・中村芳昭教授が「税務公務員の人事評価制度 税務における法治主義の新たな可能性」と題し講演を行い、行政における法治主義という観点から評価制度の法的意味、米国では評価制度の「あいまいさ」、抽象性は人種差別の要因となること、税務職員の評価制度について分析しました。

初参加の国税職員は、初めて参加した国税職員は、「今までとは全く切り口の違う講演や議論の指摘がありました。非常勤職員問題について全国税は、国税の職場の非常勤職員数は五千人にものぼり、これに確実期は大量のアルバイト・派遣社員が加わる、非常勤職員の時給は東京局で八百円台とあり、6時間勤務の人で最低賃金を少し上回る程度であり、何年働いても昇給はない、交通費も打ち切り支給で、有給休暇も保障されず長机にパイプ椅子で日常業務を行なっている実態など、極めて不安定な労働条件に置かれていると訴えました。全国税の運動で非常勤職員に年休付与を勝ち取

に、やっと自分の居場所を見つけて嬉しい」と感想を語ってくれました。講演に対して「日本が本場にワーキングプア、働いても一向に生活が楽にならない社会になっていくことがよく分かった。」「統計的な実証に強い説得力を感じました。講演も資料も是非多くの方々に聞いて欲しい。」「実績評価の仕組みに納税者からの働きかけで税務行政の民主的改善ができないか考えていたので業務目標の改善とあわせて評価制度改定の方角を感じた。」などの感想が寄せられ、「一元化のひどい事実をはじめ知った」など多くの感想が寄せられました。



副署長も禁煙に...

【東京・浅草分会】 当署の「定時退庁日のメール」の評判がいい。言われてみれば、局の定時退庁日のメールはただ出しているだけ。ヤル気も意気込みも感じられません。可哀想です。

・ヒトラーの再来か？ 戦犯のDNAが威張っている。チヨビ髭をつけてみると祖父よりヒトラーに似ている。本質に迫る議論とは

【北海道・札幌東分会】 局舎の会議の在り方について、監督評価官室報告に「本質に迫る議論がない」との厳しい指摘がある。交渉で組合が本質問題で迫っても、当局は「権限外」「管理運営事項」で逃げる。ここには交渉を形骸化し、意のままに職場を支配しようとする狙いが見える。本質論議を求める時代にあつて、いつまでも旧態依然の交渉スタイルにこだわる当局は時代に取り残される。本質議論をたたかわせる団体交渉にしよう。

1月17日、全国税は、衆議院議員会館内で日本共産党財務金融委員の佐々木憲昭衆議院議員、大門実紀史参議院議員及び議員秘書6名と会い、国税庁の業務・システム最適化方針の問題点と私たちの要求、税務職員及び非常勤職員の処遇改善問題、「分限処分指針」に基

づく休職処分、脱法行為に近い「降格人事」など身分保障にかかわる問題などについて要請しました。25日から始まる通常国会等でもこうした問題を追及していただくなど、政府や国税庁当局への督促を要請しました。

佐々木議員は「安倍内閣になり、政府税調会長がスキヤンダル辞職、政治とカネの問題で不信任を募らせ、庶民増税に対する怒りも広がっている。二つの選挙でぜひ政治を変えたい」「消費税は選挙が終わった秋頃以



降にと、争点を外そうとされているが、正面から暴落しているのか、是正す

「クレジット納付」問題についての意見交換や、

制が焦点になる国会が始まるが、格差拡大の中の税制や執行はどうあるべきか、「非正規雇用問題は民間で大問題になっているが、国や地方自治体、税務の職場ではどうなっているのか、是正す

「クレジット納付」問題

非常勤職員の劣悪な労働条件

「格差是正」で問題意識共有

露したい」との決意が述べられ、「歴史ある国税国会の場で具体的な要請も聞き、実現のため奮闘したい」との意気込みも示されました。

大前議員からは、「税

議員らとの懇談では、

「民間と同様の非正規雇用問題は公務の場にもあり、放置されていないから、再チャレンジと言いつつ、10年間給料が上がらない事例は公務の場にもある(佐々木議員)と

このほか、行(二)職員の劣悪な処遇問題、分限処分や降格人事などもとりあげ、懇談・要請を行い、いつそこの協力・共同を

【近畿・南大阪支部】 ・負けてたまるか！ 勸業を堪忍と読みピラをまく

その気配もなし 浄財で他国の賞を買

詰将棋

解答 ▲2四角△1二玉 ▲2三桂成△同玉▲3三馬△1二玉▲1三角成△同玉▲2四銀△1二玉 ▲2三銀成△2一玉▲2二馬まで13手詰。

解説 ▲2四角で△1二玉と追い、次の▲2三桂成が好手順。5手目▲3三馬と寄り△1二玉に▲1三角成が決め手で▲2四銀以下は手順の追詰